



星をみよう!!

観望会のご案内

札幌市青少年科学館
問い合わせ：011-892-5004(科学館天文係)

★ **昼間の星をみよう**
※悪天候時は望遠鏡操作体験

日 程 土曜日 11:45～12:15
(受け付け 1階エントランス
9月 10:30～ 10月 11:00～)

場 所 科学館屋上天文台

観望対象 金星、ベガ、アークトゥルス等

定 員 先着15名

札幌市天文台
問い合わせ：011-511-9624(札幌市天文台)

★ **昼間公開**

日 程 火曜日 10:00～12:00
水曜日～日曜日 10:00～12:00、14:00～16:00

観望対象 太陽、昼間に見える星

★ **夜間公開**

日 程 9月 20:00～22:00
13日(金) 14日(土) 15日(日) 16日(月)

観望対象 月、夏から秋の星座の星

日 程 10月 18:00～20:00
①11日(金) 12日(土) 13日(日) 14日(月)
②25日(金) 26日(土) 27日(日)

観望対象 ①月、夏から秋の星座の星
②夏から秋の星座の星

9月13日は
中秋の名月

十三夜

十五夜、中秋の名月の季節になりました。皆さんは十三夜という月見は知っていますか? 「後の月(のちのつき)」とも呼ばれる日本古来の行事です。十三夜では豆や栗をお供えし、十五夜とは月見団子の数なども違います。

十三夜は昔の暦で9月13日、今年でいうと10月11日です。これからは十三夜の月も、見上げてみませんか?



プラネタリウム利用案内

プラネタリウムの内容は、職員による**星空生解説** + **プラネタリウム番組** の計50分間です。
(「もりのやきゅうちーむ ふぁいたーず ほしのせかいへ」は計30分間)

		1回目	2回目	3回目	4回目	5回目	6回目
9月	平日	9:10 団体専用 ※番組は団体の希望による	10:25 団体優先 ※内容は要問い合わせ	11:40 団体優先 ※内容は要問い合わせ	13:00 コスミックコリジョンズ	14:15 ふぁいたーず ほしのせかいへ	15:30 星の旅
	土日祝	9:40 ふぁいたーず ほしのせかいへ	10:50 星の旅	12:00 サイエンジャーと星空散歩	13:15 コスミックコリジョンズ	14:30 ふぁいたーず ほしのせかいへ	15:45 今日の星空(生解説のみ)
10月	平日	10:15 団体専用 ※番組は団体の希望による	11:30 団体優先 ふぁいたーず ほしのせかいへ	12:45 団体優先 コスミックコリジョンズ	14:00 サイエンジャーと星空散歩	15:15 星の旅	—
	土日祝	10:15 星の旅	11:30 ふぁいたーず ほしのせかいへ	12:45 コスミックコリジョンズ	14:00 サイエンジャーと星空散歩	15:15 今日の星空(生解説のみ)	—

★ **プラネタリウム番組**

**もりのやきゅうちーむ
ふぁいたーず ほしのせかいへ**

こんな方におすすめ
ちいさなお子さまと保護者

こぐまのびーくんと仲間たちが
星空でプレイボール!

当館オリジナル番組

**科学戦隊サイエンジャーと
星空散歩**

こんな方におすすめ
小学生以上
(宇宙のふしぎを知りたい方)

月や星の動き、星の明るさや色など、参加しながら楽しく学ぼう!

当館オリジナル番組

星の旅-世界編-

こんな方におすすめ
小学生以上

世界各国の美しい星空と風景がドームいっぱい広がります。

当館オリジナル番組

コスミックコリジョンズ

こんな方におすすめ
小学校高学年以上
(天文分野の専門知識に触れたい方)

多くの衝突がもたらした宇宙誕生から138億年のドラマです。

当館オリジナル番組

今日の星空

こんな方におすすめ
小学生以上
(星空解説をたっぷり聞きたい方)

全編職員による生解説。当日の星空や旬の話題をたっぷりお届けします。約2ヶ月毎に変わるテーマ解説として、「月と太陽」についても紹介します。

※投影の中止または内容が変更になる場合があります。事前にお問い合わせください。
※開演の5分前に発券を終了いたします。開演後は入場できません。(各回定員200名)
※Tモード付き補聴器で、音声を拾うことができます。

休 館 日 9/2・9・17・18・24・25・26・30、10/7・15・16・21・23・28・29

観覧時間 5月～9月：午前9時から午後5時まで、
10月～4月：午前9時30分から午後4時30分まで
(入館は閉館の30分前まで)

観覧料	大人	中学生以下
展示室	700円(500円)	無料
プラネタリウム	500円(360円)	無料

※()は、敬老手帳、身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳を提示の方。

— 科学の今と未来をつなぐ —
札幌市青少年科学館
Sapporo Science Center
(札幌市青少年科学館 指定管理者 公益財団法人 札幌市生涯学習振興財団)

〒004-0051 札幌市厚別区厚別中央1条5丁目
TEL: 011(892)5004 FAX: 011(894)5445 ホームページ: <https://www.ssc.slp.or.jp/>

交通案内

星空散歩

札幌市青少年科学館天文情報リーフレット

vol.85

2019年
9・10
月号

8:00
Panasonic

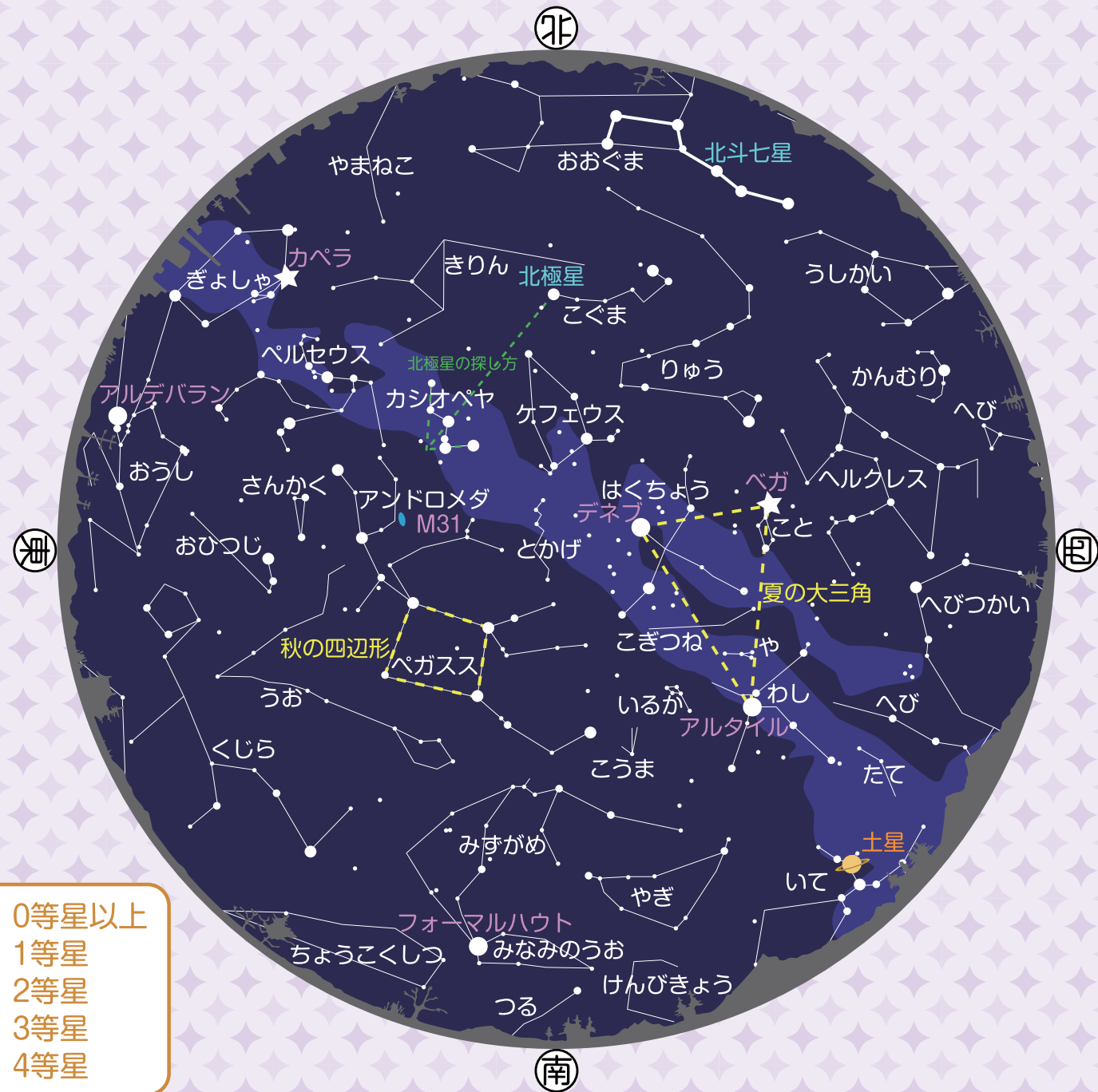
撮影者：札幌市青少年科学館 天文係 樋山 克明
撮影日：2018年9月24日
撮影地：札幌市中央区 大通公園
データ：Canon EOS 60D / Tamron 18-270(200mm) F7.1

今回の表紙写真は「**テレビ塔と中秋の名月**」

テレビ塔と昨年の中秋の名月です。よく見るとさぎの模様が見えますね。今年の中秋の名月は9月13日。天気が良ければお月見をしましょう!



2019年9・10月の空



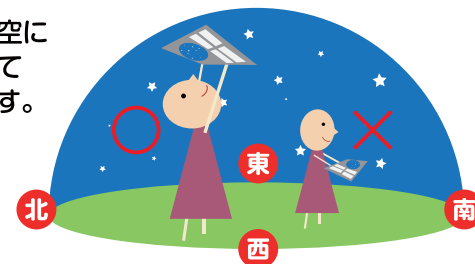
- ★ 0等星以上
- 1等星
- 2等星
- 3等星
- 4等星

明るい星が少なく、寂しく感じる秋の空。その中で唯一の1等星フォーマルハウトは別名「秋のひとつ星」で、南の空低い位置に見られます。そこから西側には、土星がまだギリギリ顔をのぞかせています。

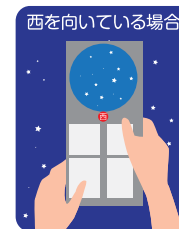
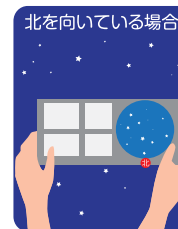
空高くに輝く4つの星は「秋の四辺形」を形作り、夜空を駆ける天馬ペガスス座の姿が重なります。Wの形のカシオペア座を目印に、北極星も探してみましょう。

星図の使い方

星図は空にかかげて使います。



空にかかげたら、自分の向いている方角と星図の方角とを合わせて星を探しましょう。



星図のように見える時刻

9/1 23時ごろ 10/1 21時ごろ

※惑星の位置は変化するため、10/1の位置を示しています。

月のかたち

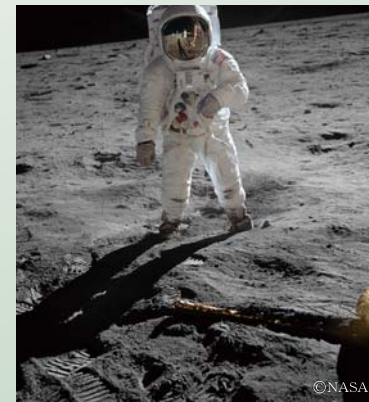
- 満月 9/14、10/14
- ◐下弦 9/22、10/21
- 新月 9/29、10/28
- ◑上弦 9/6、10/6

宇宙ミッションを追え!

「アポロ11号」から50年

1969年、アポロ11号によって世界で初めて人間が月に着陸することに成功しました。着陸したのはアメリカのニール・アームストロング船長、そしてバズ・オルドリン操縦士です。2人は21時間ほど月で過ごし、月の物質を持ち帰りました。着陸地点は「静かの海」と呼ばれる場所です。

アポロ11号が月面に着陸してから今年でちょうど50年。月では現在もさまざまな探査機が活動しています。



せいのまはなし

いるか座のおはなし

音楽家アリオンを助けたイルカとして神話が残っています。アリオンは音楽祭で賞金を獲得したその帰りに、船上で海賊に襲われてしまいました。アリオンは海賊から逃れて海に身を投げましたが、アリオンの奏でた音楽に集まっていたイルカたちが助けました。そしているか座になったと言われています。

〈みつけかた〉

夏の代表的な星座である、わし座の1等星アルタイルの東にあるのがいるか座です。4つの星で形作られるひし形がイルカの体、ひし形の南側の星を結んだ線がイルカの尾になります。暗い星の集まりですが、ぜひ見つけてみてください。

9月…21時ごろ 南の空
10月…21時ごろ 南西の空

